

認知症作業療法 活動報告（概要）

富山県作業療法士会では、平成**27**年に認知症初期集中支援チーム推進委員会を立ち上げ、富山県内の市町村からの依頼に応じたり、県士会員の認知症に関する知識・技術向上への支援を行っている。現在は認知症作業療法委員会と名称を変更し、**9**名の委員で対応している。活動は当委員会だけでなく、**PT・ST**との合同のリハビリテーション専門職協議会、県士会内の地域アドバイザー推進委員会や作業療法普及指導部とも連携して取り組んでいる。

いきいきとやま・第32回健康と長寿の祭典

富山県から要請を受け、**2019年10月9～10日**に県士会として参加。**PT・ST**との合同での開催。**OT**は認知症検査、コグニサイズ、作品展示、自助具の紹介などを行った。**2**日間で**240**名の来場者があった。



健康と長寿の祭典

認知症アップデート研修

【初級】

- ・ **2017**年から現在まで計**4**回開催。**164**名が受講。（富山県士会の**25%**）

【中級】

- ・ **2019**年度に初開催。事例検討のグループワークを行った。
- ・ 森ノ宮医療大学の松下先生を講師にお招きし、に午前中に講義（県士会内の別組織主催）、午後からグループワークで事例検討の助言者を担っていただいた。
- ・ ほとんどの参加者が**1**日通しての参加。講義で教わったことを事例検討に反映することが出来、多くの学びを得ることが出来た。



認知症アップデート研修 中級

認知症家族介護教室の講師

富山市の地域包括支援センターからの依頼を受け、認知症を身近にもつ方を対象にミニ勉強会、交流会に講師として参加。作業療法士の専門性や認知症の方と関わる際に有効となる視点や方法を指導・共有した。



認知症家族介護教室

県士会員に向けてのコグニサイズ紹介

認知症予防活動の**1**つとして広く普及し始めているコグニサイズをさらに士会員に広めるべく紹介を行う。

富山県作業療法学会（**2020年2月**開催）他、地区ごとの勉強会にて幅広く提供。

今後の展開

- ・ 地域支援事業実績集積事業の県士会員への周知と県士会ホームページでの公開。
- ・ 地区単位の事業連携（派遣体制の整備、広域支援センター・市町村との連携）。